

SSH 部主催 サイエンスツアー

(1) 目的

最新の科学技術に触れ、科学者との対話を通し、科学の面白さや重要性を理解する機会とする。また、このツアーに参加することを通して、貴重な研究施設が近郊に存在することを再認識し、次のステップの「自らの学び」に繋げることが出来る。

(2) 実践

- ア 実施日時 平成 28 年 7 月 29 日 (金) 8:00~17:30
イ 実施場所 物質・材料研究機構【NIMS】 高エネルギー加速器研究機構【KEK】
宇宙航空研究開発機構 筑波宇宙センター【JAXA】
ウ 参加生徒 1, 2 学年の希望生徒 29 名 (1 年生 23 名, 2 年生 6 名)



研究者の説明にメモを取りながら真剣に耳を傾ける生徒達



積極的な参加姿勢が見られ、研究者に対する質問が相次いだ

(3) 参加生徒の感想(一部抜粋)

○今回のツアーに参加して、自分では思いもしない物質を利用し、人類のより良い生活に繋げる研究が行われていることに驚きました。NIMSでは、ダイヤモンドを省エネに役立てる研究が行われていました。工業的に作られるダイヤモンドで温暖化などの地球問題を解決しようとする発想と心意気が素晴らしいと感じました。

○サイエンスツアーを通して、改めて現在の科学技術をいろいろな視点で確認することが出来ました。クオークレベルから大宇宙の話まで、物理・化学・生物・地学などの分野を超えた研究が日夜行われていることを知り、感動し、圧倒されました。特に、JAXAではこれまで遠い存在の宇宙を身近に感じ、とても嬉しかったです。自分の視野を広げる良い経験になりました。